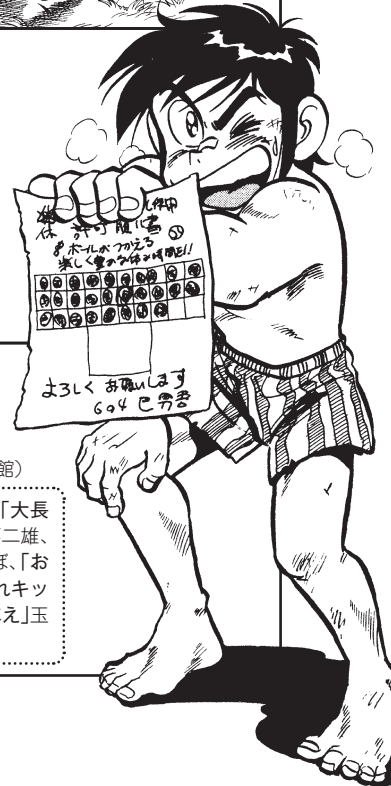



Moo. 年表

1963年 (昭和38年)	7月	長崎で誕生
1966年 (昭和41年)	7月	特撮「ウルトラマン」放送開始 大いに影響を受ける
1971年 (昭和46年)	10月 10月	アニメ「ルパン三世(第一シリーズ)」放送開始 大いに影響を受ける ドラマ「好き! すき!! 魔女先生」放送開始 大いに影響を受ける
1972年 (昭和47年)	10月 12月	アニメ「ど根性ガエル」放送開始 大いに影響を受ける アニメ「マジンガーZ」放送開始 人生で最も発した単語“マジンガーZ”
1973年 (昭和48年)	10月	アニメ「侍ジャイアンツ」放送開始
1974年 (昭和49年)	10月	アニメ「宇宙戦艦ヤマト」放送開始
1977年 (昭和52年)	5月	『月刊コロコロコミック』創刊(小学館) ●創刊号の主な掲載作品:「ドラえもん」藤子不二雄、「リトル巨人くん」内山まもる、「ドラえもん百科」方倉陽二、「いなかっぺ大将」川崎のぼる、など
1979年 (昭和54年)	2月	ドラマ「俺はあばれはっちゃく」放送開始
1984年 (昭和59年)	5月 9月	《第7回 藤子不二雄賞 入選》 「おてんば転校生」でデビュー(『コロコロコミック』) 「アニマルダン」(『コロコロコミック』) ●84年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「ドラえもん」藤子不二雄、「大長編ドラえもん のび太の宇宙小戦争」藤子不二雄、「ラジコンボーイ」大林かおる、「超人キンタマン」立石佳太、「ゼロヨンQ太」池田淳一、「リトル巨人くん」内山まもる、「3D甲子園ブラコン大作」たかや健二、「男トラゴロウ」のむらしんぼ、「ぐわんばる殿下」田中道明、「ロボっ太くん」とりいかずよし、「あばれ! 隼」峰岸とおる、「ムツゴロウが征く」川崎のぼる、など
1985年 (昭和60年)	2月 4月 7月	「ロボくん」(『コロコロコミック』) 「太陽犬ゼロ」(『コロコロコミック』連載~85年12月) 「山奥妖怪小学校」(『コロコロ増刊』夏号) ●85年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「ドラえもん」藤子不二雄、「大長編ドラえもん のび太と鉄人兵団」藤子不二雄、「プロゴルファー猿」藤子不二雄、「がんばれキッカーズ」ながいのりあき、「ラジコンボーイ」大林かおる、「ファミコンロッキー」あさいもとゆき、「ドジラーセンセイ」永井豪、「ドラゴン拳」小林たつよし、「あほ拳ジャッキー」ぜんきよし、「ひまで署おまわりくん」はちのやすひこ、「つるピカハゲ丸」のむらしんぼ、など
1986年 (昭和61年)	1月 3月 7月 11月	「山奥妖怪小学校」(『コロコロ増刊』新年号) 「あまいぞ! 男吾」(『コロコロコミック』連載~92年) 「アルカードくん」(『コロコロ増刊』夏号) 単行本『あまいぞ! 男吾』第1巻 発売(てんとう虫コミックス 小学館) ●86年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「ドラえもん」藤子不二雄、「大長編ドラえもん のび太と竜の騎士」藤子不二雄、「プロゴルファー猿」藤子不二雄、「ファミコンロッキー」あさいもとゆき、「つるピカハゲ丸」のむらしんぼ、「おぼっちゃまくん」小林よしのり、「ラジコンボーイ」(大林かおる)、「がんばれキッカーズ」ながいのりあき、「ファミコン少年団」さいとうはるお、「魔界ゾンベエ」玉井たけし、「リトル巨人くん」内山まもる、など



1987年 (昭和62年)	<p>1月 「宇宙急便ガンテツ」(『コロコロ増刊』新年号)</p> <p>3月 「幽レディーお六つさん」(『コロコロ増刊』春号)</p> <p>7月 「妖術ニンポー伝 角丸参上」(『コロコロ増刊』夏号)</p> <p>藤子不二雄FC ネオ・ユートピアで「Moo. 念平がやって来た」がスタート</p>
1988年 (昭和63年)	<p>2月 「ドはずれ先生 嵐」(『別冊コロコロコミック』)</p> <p>10月 「あまいぞ! 男吾 特別編」(『別冊コロコロコミック』)</p> <p>●88年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「ビックリマン」竹村よしひこ、「かっとばせ! キョハラくん」河合じゅんじ、「おぼっちゃまくん」小林よしのり、「つるピカハゲ丸」のむらしんぼ、「大長編ドラえもん のび太の日本誕生」藤子不二雄F、「新プロゴルファー猿」藤子不二雄A、「ダッシュ! 四駆郎」徳田ザウルス、「ファミコンランナー」高橋名人物語「河合一慶、「がんばれキッカーズ」ながいのりあき、「キテレツ大百科」田中道明、「ラジコンボーイ」大林かおる、「特攻! ソイド少年隊」青木たかお、「ウルトラ怪獣かっこびランド」玉井たけし、「リトルコップ」小林たつよし、「かっこび! 童児」たかや健二、など</p>
1989年 (平成元年)	2月 「あまいぞ! 男吾 正月特別編」(『別冊コロコロコミック』)
1990年 (平成2年)	<p>6月 「あまいぞ! 男吾」(『別冊コロコロコミック』)</p> <p>12月 「まぼろし天魔」(『別冊コロコロコミック』)</p>
1991年 (平成3年)	<p>3月 《第36回(平成2年度) 小学館漫画賞 受賞》</p> <p>3月 「まぼろし天魔」(『コロコロ増刊』春号)</p> <p>6月 「まぼろし天魔」(『別冊コロコロコミック』)</p> <p>〔第36回小学館漫画賞 受賞作品〕 児童部門「あまいぞ! 男吾」Moo. 念平 少年部門「機動警察パトレイバー」ゆうきまさみ 少女部門「王家の紋章」細川智栄子 少女部門「はじめちゃんが一番!」渡辺多恵子 一般部門「F」六田登</p> <p>●91年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「映画原作ドラえもん のび太のドラピアンナイト」藤子F不二雄、「炎の闘球児ドッジ弾平」こしたてつひろ、「おぼっちゃまくん」小林よしのり、「スーパーマリオくん」沢田ユキオ、「ウルトラ怪獣かっこびランド」玉井たけし、「かっとばせ! キョハラくん」河合じゅんじ、「つるピカハゲ丸」のむらしんぼ、「わ〜お! ケンちゃん」竹村よしひこ、「電腦ボーイ」ながいのりあき、など</p>
1992年 (平成4年)	<p>3月 「紋次郎が行く!」(『月刊少年キャプテン』徳間書店 連載~93年8月)</p> <p>7月 単行本『紋次郎が行く!』第1巻 発売 (少年キャプテンコミックス)</p> <p>12月 「あまいぞ! 男吾 完結編」(『別冊コロコロコミック』)</p>
1993年 (平成5年)	<p>7月 「天下いっぼん」(『コロコロ増刊』夏号)</p> <p>8月 第2回「まんが甲子園」の審査員に</p> <p>10月 「あっかんべー太」 (『コロコロコミック』連載~94年6月)</p> <p>●93年の『コロコロコミック』主な掲載作品:「大長編ドラえもん のび太とブリキの迷宮」藤子F不二雄、「おれは男だ! くにおくん」穴久保幸作、「炎の闘球児ドッジ弾平」こしたてつひろ、「おぼっちゃまくん」小林よしのり、「いなか王兆作」小林よしのり、「つるピカハゲ丸」のむらしんぼ、「スーパーマリオくん」沢田ユキオ、「スーパービックリマン」おちよしひこ、「怪奇警察サイボリス」上山道郎、「ロボチョイA」永井豪、「バーコードファイター」小野敏洋、「ストIIギャグ外伝」橋口隆志、「嵐のJボーイぶっとび闘人」榎本学ウ、など</p> 
1994年 (平成6年)	<p>7月 「SF劇場 見えないミエル」(小学館SP「ドラえもんクラブ」)</p> <p>9月 「SF劇場 空飛ぶU子先生」(小学館SP「ドラえもんクラブ」)</p> <p>12月 「カンバックじいちゃん」(『コロコロコミック』)</p>
1995年 (平成7年)	<p>2月 「アルカードくん」(『小学1年生』『小学3年生』連載、4月から『2年生』『4年生』へ)</p> <p>3月 「重甲ビーファイター」(原作/八手三郎 『テレビランド』徳間書店 連載~96年2月)</p> <p>11月 「モジャ公」(原作/藤子・F・不二雄 『小学2年生』連載~96年9月)</p>

1996年 (平成8年)	3月	『BFカブト』(原作/八手三郎 『テレビランド』徳間書店 連載~97年2月)	
1997年 (平成9年)	4月	『こいつはタマラン』(『小学2年生』連載~98年3月)	
1998年 (平成10年)	2月 7月 9月	『Zの中のエロチシズム』(『鉄の城-マジンガーZ解体新書』講談社) 『朝までテツヤくん』(『別冊ニュータイプ』角川書店) 『マジンカイザー vs 真ゲッターロボ』 (原作/永井豪・石川賢 『不滅のスーパーロボット大全』二見書房)	
1999年 (平成11年)	1月 4月	『ガメラ対モルフィス』(『アニメージュ増刊』徳間書店) 『ガメラ3』(『別冊コロコロコミック』) 『宅配ピンちゃん』(『しんぶん赤旗日曜版』連載~00年5月)	
2000年 (平成12年)	8月 11月 12月	巴道場 まんが甲子園オフ 初開催 『行け 東A太郎』(東映WEBマンガ) コミケ59で全カプロから『あまいぞ! 男吾資料集』と『短編集1』が刊行	
2001年 (平成13年)	1月 12月	『輝け! 波しぶき』(東映WEBマンガ) 復刻版『あまいぞ! 男吾』第1巻 発売 (トラウママンガブックス 英知出版)	
2002年 (平成14年)	8月 9月 10月	『だんじて! 男児』(『トラウママガジン』英知出版) この年から、まんが甲子園の会場が(ちばさんセンター)から(かるぼーと)へ変更になる 『からくり玄米』(『コミック乱増刊』リイド社) 単行本『宅配ピンちゃん』発売 (SPコミックス リイド社)	
2003年 (平成15年)	7月	単行本『重甲ビーファイター+BFカブト』発売 (DNAコミックス スタジオDNA)	
2004年 (平成16年)	4月	『妖怪契約まんだらマン』(『妖怪幻燈』収録 インプレス社)	
2005年 (平成17年)	5月 10月	『ごっちゃんデス』(『ちゃぐりん』家の光協会 連載~06年4月) 『山手町探偵クラブ』シリーズ 装画・挿絵 (那須正幹/著 金の星社)	
2006年 (平成18年)	5月	『どろんこ7』(『ちゃぐりん』連載~07年4月)	
2007年 (平成19年)	5月 10月	『忍者いただき丸』(『ちゃぐりん』連載~10年4月) 『アキバ風雲録 響!』(『COMIC アキバナ!』デジマ)	
2010年 (平成22年)	4月 5月 10月	『うちゅうをどんどこまでも』(原作/筒井康隆 『筒井漫画讀本ふたたび』実業之日本社) 『モグモグ研究所』(『ちゃぐりん』連載~13年4月) 九州産業大学で井上正治先生、Moo. 念平先生のトークイベント	
2012年 (平成24年)	6月 8月	『宇宙戦艦ヤマト2199に乗ってきた』(『ハイパーホビー』徳間書店) まんが甲子園で(はちきんガールズ)に出会う	
2013年 (平成25年)	5月 10月	『Mr. マボロのヨーミテミーヨ』(『ちゃぐりん』連載~14年4月) 阿佐ヶ谷ロフトでトークイベント「のむらしんぼ& Moo. 念平」	
2014年 (平成26年)	5月	『アグリなう!』(『ちゃぐりん』連載中) ●14年の『コロコロコミック』主な掲載作品:『妖怪ウォッチ』小西行紀、『怪盗ジョーカー』たかはしひでやす、『イナズマイレブGo!』やぶのてんや、『でんじやらすじーさん邪』曾山一寿、『ヒャッハーだよ ふなっしー』まえだくん、『ウソツキ!ゴクオーくん』吉もと誠、『ケシカスくん』村瀬範行、『星のカービィ!』谷口あさみ、『デュエルマスターズVS』松本しげのぶ、『ペンギンの問題+』永井ゆうじ、『スーパーマリオくん』沢田ユキオ、『ポケットモンスター』穴久保幸作、『新ドラペース』むぎわらしんたろう、など	

2014年8月現在
年表制作:ワタBEN

※漫画賞受賞した年(年度)が間違っていたため修正
しました。Moo.先生、ご指摘ありがとうございます!

現在連載中の雑誌『ちゃぐりん』はJAの食と農をすすめる子ども雑誌です。
Moo.先生のマンガはもちろん、大人も楽しめるコンテンツがいっぱいです。
店頭販売はありませんので、申し込んでの定期購読が一番簡単です。
<http://www.ienohikari.net/press/chagurin/>